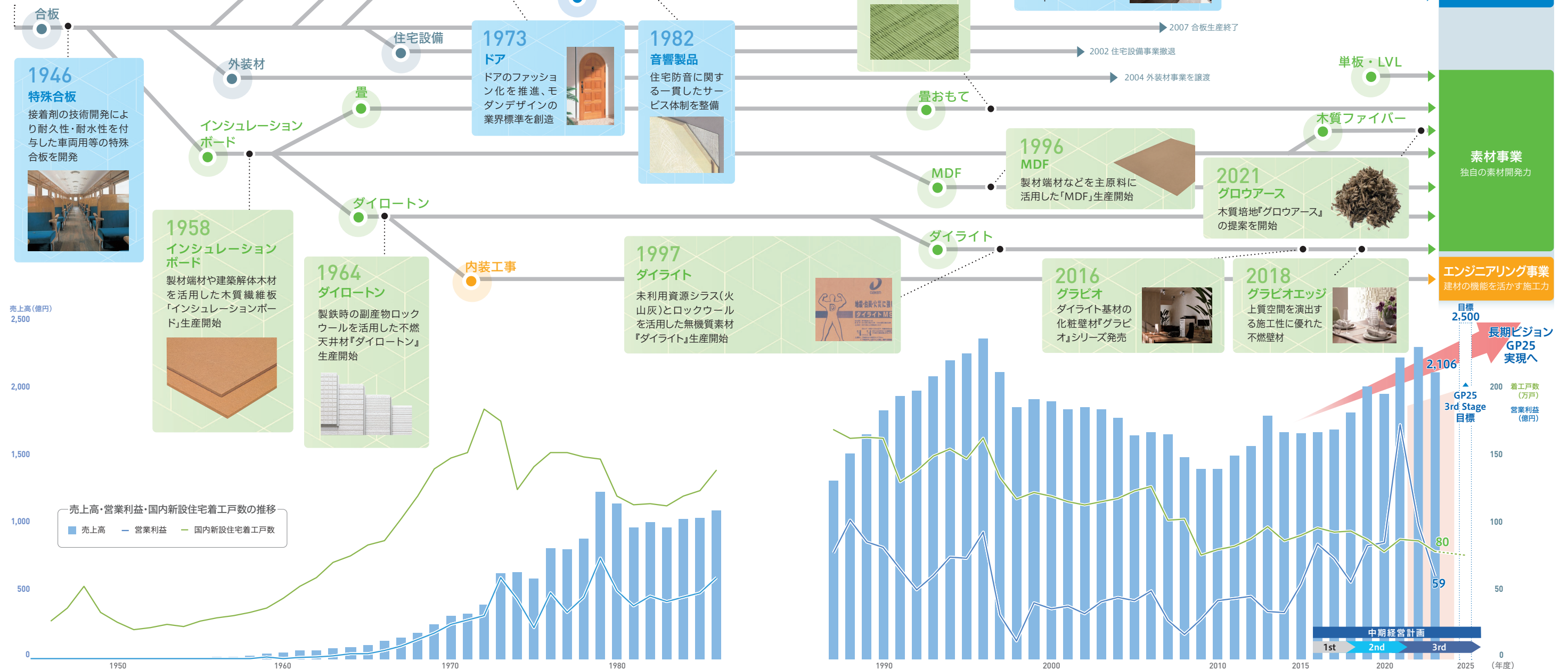


価値創造の変遷

大建工業グループは、創業以来、常に社会課題やニーズに応えるため、技術革新を重ね、暮らしに役立つさまざまな製品を開発してきました。これまでの歴史で積み重ねてきた強みを活かし、「住宅用建材のメーカー」から「建築資材の総合企業」へ、新たな価値を創出する企業への成長を目指します。

1945創業



大建工業グループの歩み	創業期		拡大期		飛躍期		選択と集中期		新挑戦期		長期ビジョン「GP25」実現への挑戦	
	1941 伊藤忠商事㈱、㈱丸紅商店、 ㈱岸本商店の3社が合併し 「三興㈱」設立	1954 特殊合板の製造を目的とした 名古屋工場を新設	1967 「大建工業株式会社」に 社名変更	1977 インシュレーションボード 事業の拡張 高秋工場を新設	1989 ●井波工場でドア・階段など 住機製品の生産開始 ●高秋工場で外装材の 生産開始	1996 岡山工場に「畳おもて」及び 『ダイト』生産ラインを設置	2005 マレーシアMD F製造会社をグループ化 DAIKEN MIRI SDN.BHD.発足	2015 インドネシア内装ドア製造会社 PT.DAIKEN DHARMA INDONESIA 設立	2019 ●カナダの単板工場CIPA Lumber Co. Ltd.、米国のLVL工場 Pacific Woodtech Corporationをグループ化 ●リフォーム会社㈱リフォームキューをグループ化			
	1944 三興㈱、呉羽紡績㈱、 大同貿易㈱の3社が合併し 「大建産業㈱」設立	1958 岡山工場を新設 「インシュレーションボード」 の生産開始	1969 内装工事等を手掛ける 工事を設置	1984 内装工事会社 ダイケンエンジニアリング㈱ を設立	1994 マレーシアMDF製造会社 DAIKEN SARAWAK SDN.BHD. 設立	1999 内装工事会社 鉱工業業㈱をグループ化	2009 ●ニュージーランドMDF工場をグループ化 DAIKEN NEW ZEALAND LIMITED 設立 ●名古屋工場の床材事業を三重工場に集約	2016 マンションリノベーション会社 ㈱バックシステムをグループ化	2022 ●Pacific Woodtech Corporationが増資に伴い、 連結子会社から持分法適用関連会社となる			
	1945 大建産業㈱林業部の全事業を 継承し、富山県井波工場にて 「大建木材工業㈱」として創業		1970 ●名古屋工場で「WPC床材」 の生産開始 ●特殊合板の製造を目的とした 富山工場を新設	1987 床材事業の拡張 三重ダイケン㈱（現 三重工場） を設立	1995 井波工場に内装ドア 生産ラインを建設	2000 内装工事部門を ダイケンエンジニアリング㈱に統合	2010 ●パナソニック㈱と生産・調達面で業務提携 ●内装工事会社 三恵㈱をグループ化	2018 ●ニュージーランドMDF製造会社をグループ化 DAIKEN SOUTHLAND LIMITED 発足 ●DAIKEN R&Dセンターを開設 ●伊藤忠商事㈱と資本業務提携	2023 ●システム収納の製造及び施工会社 ㈱カルテル・㈱スタッフをグループ化 ●空調設備工事会社 ㈱清田工業をグループ化 ●伊藤忠商事㈱の完全子会社となり、上場廃止			
						2002 ●TOTO㈱、YKK AP㈱と リモデル分野で提携	2012 ホクシン㈱とMDF生産・供給面で 業務・資本提携					